

科目：アジア言語特講　コード 1070800

担当者：鈴木隆泰　単位数：2　開講年次：1・2・3 年前期

講義のねらい

インド俗語の一つであり，南伝上座部仏教の聖典言語となったパーリ語の基礎文法を学び，「釈尊のことばに直に触れる」準備をする．

講義の概要

単に基礎文法を学ぶだけではなく，思想的，文化的，言語学的アプローチを用いながら，インド語文献を原典で読み理解するための基礎力を養成する．修得が比較的容易なため，進度によっては実際にパーリ語テキストを講読することも考慮する．

講義の計画・方法・内容

1 - パーリ語学概論

パーリ語とは何か．パーリ語の位置，発達段階，研究史．

2 - 音韻論

音の分類，サンスクリット語との比較，連声 sandhi．

3 - 語形論(1)

品詞，曲用 declension 総論．性 gender，数 number，格 case．

4 - 語形論(2)

曲用その1

5 - 語形論(3)

曲用その2

6 - 語形論(4)

曲用その3

7 - 語形論(5)

活用 conjugation 総論．人称 person，数 number，態 voice，法 mode，時 tense など．

8 - 語形論(6)

活用その1

9 - 語形論(7)

活用その2

10 - 語形論(8)

活用その3

11 - 語形論(9)

分詞その他．

12 - 文章論(1)

13 - 文章論(2)

14 - 文章論(3)

テキスト

『パーリ語文法』，水野弘元，東京：山喜房仏書林．

『パーリ語辞典』，水野弘元，東京：春秋社．

【参考 URL】 <http://www.fis.ypu.jp/~suzuki/2003/>

成績評価の方法

平常点（予習復習を含む）及び学期末考査によって総合的に評価する．